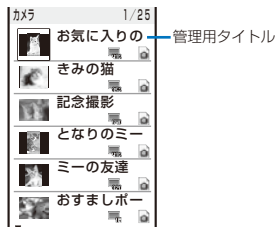
データ表示/編集/管理

保存した画像を表示する〈マイピクチャ〉

データBOXやmicroSDメモリーカードのマイピクチャに保存されている画像を表示します。

1 待受画面で ▲（📁）を押し、［マイピクチャ］を選び ● を押す

マイピクチャのフォルダ一覧が表示されます。

2 フォルダを選び ● を押す

マイピクチャのファイル一覧が表示されます。

・画像の種類・サイズは、次のアイコンで確認できます。

アイコン	種　類	サイズ
	JPEG画像	sQCIF（128×96）
		QCIF（176×144）
		QVGA（240×320）
		待受（240×432）
		CIF（352×288）
		VGA（640×480）
		1M（1280×960）
		2M（1632×1224）
		3M（2048×1536または2000×1500）
		その他
	フレーム画像	−
	スタンプ画像	−
	デコメ絵文字	−
	GIF画像	−
	Flash画像	−

・FOMA端末外への出力が禁止されている画像は、アイコンの右上に「⊘」が表示されます。

保存日時を表示する場合

［#］を押すと管理用タイトルと保存日時の表示を一時的に切り替えることができます。

3 画像を選び ● を押す

選択した画像が表示されます。

表示画質を変更する場合

［5］を押します。［5］を押すと、ノーマル/シャープ/ダイナミックを切り替えることができます。

・表示画質は次のアイコンで確認できます。

アイコン	表示画質
	ノーマル
	シャープ
	ダイナミック

画面からアイコン表示やガイド表示を消す場合

i（表示）を押します。i（表示）を押すと、標準表示/簡易表示/表示なしを切り替えることができます。

前後の画像を表示する場合

◀ で前の画像、▶ で次の画像を表示します。

JPEG画像、GIF画像を拡大/等倍表示する場合

ch（拡大/等倍）を押します。元のサイズに戻す場合は、ch（等倍/縮小）を押します。

Flash画像を再度動作させる場合

ch（リトライ）を押します。

iモードメールに添付する場合

✉（機能）を1秒以上押します。（P.174）

待受画面などに設定する場合

機能メニュー［画面設定］→画面の種類を選択します。

VGA以上の画像を横画面で表示する場合

●（横画面）を押します。

カメラを起動する場合

機能メニュー［静止画撮影モード］を選択します。

● microSDメモリーカードのファイル一覧や画像は、表示に時間がかかることがあります。
● 撮影した画像をパソコンなどで編集すると、画像の縮小表示が「▬」と表示されることがあります。
● 画像が表示できない場合は、「🖼」が表示されます。

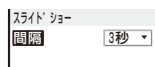
スライドショーで表示する

お買い上げ時　3秒

データBOXやmicroSDメモリーカードのマイピクチャに保存されているJPEG画像を、自動的に切り替えて表示できます。

1 マイピクチャのファイル一覧で ✉（機能）を押す

機能メニューが表示されます。

2 ［スライドショー］を選び ● を押す

3 ［間隔］に画像を表示している時間を選択する

・間隔は、表示する画像サイズにより異なることがあります。

4 i（開始）を押す

スライドショーが開始されます。

スライドショーを停止する場合

✉（停止）を押します。

静止画を編集する 〈静止画編集〉

マイピクチャに保存したJPEG画像にスタンプを押したり、フレームを付けたりして編集できます。

- お買い上げ時に登録されている画像、FOMA端末外への出力が禁止されている画像は編集できません。
- 画像によっては、編集できないことがあります。
- 画像の編集を繰り返し行うと、画像が劣化することがあります。

フレームを貼付ける

画像サイズが[sQCIF(128×96)]、[QCIF(176×144)]、[QVGA(240×320)]、[待受(240×432)]、[CIF(352×288)]の画像にフレームを貼付けることができます。

例：フレームを貼付けて上書き保存する場合

1 マイピクチャのファイル一覧で画像を選び ◉ を押し、✉(機能)を押す

機能メニューが表示されます。

2 [静止画編集]→[フレーム]を選び ◉ を押す

3 フレームを選び ◉ を押す

フレームを確認する場合

フレームにカーソルをあわせ、ch(見る)を押します。

4 ◉(保存)を押し、[上書保存]を選び ◉ を押す

フレームを貼付けた画像が上書き保存されます。

新しい画像として保存する場合

[新規保存]→保存先を選択します。

スタンプを貼付ける

画像サイズが[sQCIF(128×96)]、[QCIF(176×144)]、[QVGA(240×320)]、[待受(240×432)]、[CIF(352×288)]の画像にスタンプを貼付けることができます。

例：スタンプを貼付けて上書き保存する場合

1 マイピクチャのファイル一覧で画像を選び ◉ を押し、✉(機能)を押す

機能メニューが表示されます。

2 [静止画編集]→[画像スタンプ]を選び ◉ を押す

3 スタンプを選び ◉ を押す

スタンプを確認する場合

スタンプにカーソルをあわせ、ch(見る)を押します。

4 ▲▼/◀▶で位置を調節し、◉(貼付)を押す

同じスタンプを追加する場合

操作4を繰り返します。

別のスタンプを貼付ける場合

ch(再選択)を押し、もう一度操作3～4を行います。

5 i(確定)を押す

6 ◉(保存)を押し、[上書保存]を選び ◉ を押す

スタンプを貼付けた画像が上書き保存されます。

新しい画像として保存する場合

[新規保存]→保存先を選択します。

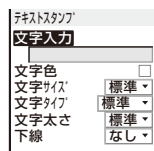
文字を貼付ける

画像サイズが[sQCIF(128×96)]、[QCIF(176×144)]、[QVGA(240×320)]、[待受(240×432)]、[CIF(352×288)]の画像に文字を貼付けることができます。貼付ける文字のタイプや文字色を指定することもできます。

例：文字を貼付けて上書き保存する場合

1 マイピクチャのファイル一覧で画像を選び ◉ を押し、✉(機能)を押す

機能メニューが表示されます。

2 [静止画編集]→[テキストスタンプ]を選び ◉ を押す

3 [文字入力]に貼付ける文字を入力する

全角10文字、半角20文字以内で入力します。

4 [文字色]に貼付ける文字の色を選択する

5 [文字サイズ]に貼付ける文字のサイズを選択する

6 [文字タイプ]に貼付ける文字の種類を選択する

7 [文字太さ]に貼付ける文字の太さを選択する

8 [下線]に[なし]/[あり]を選択する

9 i(確定)を押す

10 ▲▼/◀▶で位置を調節し、◉(貼付)を押す

同じテキストスタンプを追加する場合

操作10を繰り返します。

別のテキストスタンプを貼付ける場合

ch(再編集)を押し、もう一度操作3～10を行います。

11 i(確定)を押す

12 ◉(保存)を押し、[上書保存]を選び ◉ を押す

文字を貼付けた画像が上書き保存されます。

新しい画像として保存する場合

[新規保存]→保存先を選択します。

画像の一部をズームして切出す

画像の一部分をズームした状態で範囲を指定し、[sQCIF(128×96)]、[QCIF(176×144)]、[QVGA(240×320)]、[待受(240×432)]、[CIF(352×288)]のサイズに切出すことができます。

- 画像サイズが[sQCIF(128×96)]の場合は、切出しできません。

例：画像を切出して上書き保存する場合

1 マイピクチャのファイル一覧で画像を選び ◉ を押し、✉(機能)を押す

機能メニューが表示されます。

2 [静止画編集]→[ズーム切出し]→切出す画像サイズを選び ◉ を押す

- 薄く表示されている画像サイズには切出しできません。

3 i(ズーム(T))/ ch(ズーム(W))を押す

- i(ズーム(T))を押すと拡大され、ch(ズーム(W))を押すと縮小されます。

ズームが調節され、設定したズーム倍率がバー表示されます。

4 ▲▼/◀▶で切出す範囲を選択し、◉(確定)を押す

画像が指定したサイズに切出されます。

5 ◉(保存)を押し、[上書保存]を選び ◉ を押す

切出した画像が上書き保存されます。

新しい画像として保存する場合

[新規保存]→保存先を選択します。

回転する

画像サイズが[sQCIF(128×96)]、[QCIF(176×144)]、[QVGA(240×320)]、[待受(240×432)]、[CIF(352×288)]、[VGA(640×480)]の画像を回転できます。

例：画像を回転して上書き保存する場合

1 マイピクチャのファイル一覧で画像を選び ◉ を押し、✉(機能)を押す

機能メニューが表示されます。

2 [静止画編集]→[回転]を選び ◉ を押す

3 i(回転)を押し、◉(確定)を押す

i(回転)を押すたびに、画像が90°ずつ時計回りに回転します。

4 ◉(保存)を押し、[上書保存]を選び ◉ を押す

回転した画像が上書き保存されます。

新しい画像として保存する場合

[新規保存]→保存先を選択します。

画像サイズを変換する

画像サイズを[sQCIF(128×96)]、[QCIF(176×144)]、[QVGA(240×320)]、[待受(240×432)]、[CIF(352×288)]のサイズに変換できます。

例：画像サイズを変換して保存する場合

1 マイピクチャのファイル一覧で画像を選び ◉ を押し、✉(機能)を押す

機能メニューが表示されます。

2 [静止画編集]→[サイズ変換]→変換する画像サイズを選び ◉ を押す

- 薄く表示されている画像サイズには変換できません。

3 ◉[保存]を押し、[はい]→保存先を選び ◉ を押す

サイズを変換した画像が保存されます。

● 画像サイズによっては、選択した画像サイズに変換できないことがあります。

静止画をお預かりセンターに保存する

電話帳お預かりサービスを利用して、GIF画像/JPEG画像を一度に10件までお預かりセンターに保存できます。

- 本サービスはお申し込みが必要な有料サービスです。サービスの詳細は、『ご利用ガイドブック(ｉモード<FOMA>編)』をご覧ください。
- 1件あたりのファイルサイズが100Kバイトを超える画像、FOMA端末外への出力が禁止されている静止画は保存できません。

1 マイピクチャのファイル一覧で ✉(機能)を押す

機能メニューが表示されます。

2 [お預かりセンター保存]を選び ◉ を押す

端末暗証番号入力画面が表示されます。

3 端末暗証番号を入力し ◉ を押す

選択保存画面が表示されます。

4 画像を選び ◉ を押す

- 複数の画像を保存する場合は、操作4を繰り返します。

5 i(完了)を押す

保存確認画面が表示されます。

6 [はい]を選び ◉ を押す

お預かりセンターに接続され、画像の保存が実行されます。保存が完了すると、完了画面が表示されます。

7 ◉(OK)を押す

保存結果画面が表示されます。

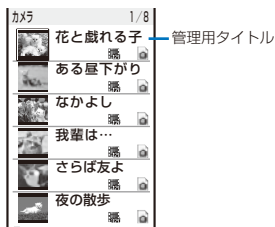
動画/ｉモーションを再生する

〈ｉモーション〉

データBOXやmicroSDメモリーカードのｉモーションに保存されている動画/ｉモーションを再生します。

1 待受画面で ▲ (□)を押し、[ｉモーション]を選び ● を押す

ｉモーションのフォルダ一覧が表示されます。

2 フォルダを選び ● を押す

ｉモーションのファイル一覧が表示されます。

- 動画/ｉモーションの種類・サイズ、再生制限は、次のアイコンで確認できます。

種類・サイズ

アイコン	種　類	サイズ
	映像と音声が含まれる動画/ｉモーション	sQCIF(128×96)
		QCIF(176×144)
		QVGA(320×240)
		その他
	映像のみの動画/ｉモーション	sQCIF(128×96)
		QCIF(176×144)
		QVGA(320×240)
		その他
	音声のみの動画/ｉモーション	－

- FOMA端末外への出力が禁止されている動画/ｉモーションは、アイコンの右上に「⊘」が表示されます。

再生制限

アイコン	再生制限
	再生制限ありの動画/ｉモーション
	再生期限切れの動画/ｉモーション

フォルダ内の動画を連続再生する場合

機能メニュー［連続再生］を選択します。一覧表示されているファイルが順番に再生されます。停止するときは ✉(停止)を押します。

保存日時を表示する場合

を押すと管理用タイトルと保存日時の表示を一時的に切り替えることができます。

3 動画/ｉモーションを選び ● を押す

選択した動画/ｉモーションが表示されます。

表示画質を変更する場合

5 を押します。5 を押すと、ノーマル/シャープ/ダイナミックを切り替えることができます。

- 表示画質は次のアイコンで確認できます。

	ノーマル
	シャープ
	ダイナミック

画面からアイコン表示やガイド表示を消す場合

(表示)を押します。(表示)を押すと、標準表示/簡易表示/表示なしを切り替えることができます。

前後の動画/ｉモーションを表示する場合

◀ で前の動画/ｉモーション、▶ で次の動画/ｉモーションを表示します。

画像サイズが[sQCIF（128×96）]、[QCIF（176×144）]の画像を拡大表示する場合

ch(拡大)を押します。元のサイズに戻す場合は ch(等倍)を押します。

ｉモードメールに添付する場合

✉(機能)を1秒以上押します。(P.174)

待受画面に設定する場合

機能メニュー［待受画面設定］を選択します。

画像の表示方向を切り替える場合

機能メニュー［再生切替］→［横画面再生］を選択します。

- 画像サイズが［QVGA（320×240）］の場合、［横画面ワイド再生］も選択できます。

カメラを起動する場合

機能メニュー［動画撮影モード］を選択します。

4 ●(再生)を押す

選択した動画/ｉモーションが再生されます。

操作方法

操　作	ボタン操作
再生	●(再生)を押します。
一時停止	●(ポーズ)を押します。
停止	✉(停止)を押します。
音量調節	▲ ▼ を押します。
早送り	再生中に ▶ を押します。▶ を押している間だけ早送りすることもできます。
早戻し	再生中に ◀ を押します。◀ を押している間だけ早戻しすることもできます。
コマ送り	一時停止中に ▶ を押します。

- microSDメモリーカードのファイル一覧や動画/ｉモーションは、表示に時間がかかる場合があります。
- 撮影した動画をパソコンなどで編集すると、動画の縮小表示が「■」と表示されることがあります。
- 動画/ｉモーションの再生中にFOMA端末を閉じると再生を停止します。
- 電池パックを外した状態または空の状態でFOMA端末をしばらく放置すると、日付時刻がリセットされ、再生期限が決められている動画/ｉモーションが再生できなくなることがあります。
- 動画/ｉモーションは、詳細情報の［着信音設定可否］、［着信画面設定可否］が「可」になっている場合に着信音、着信画像に設定できます。ただし、次の動画/ｉモーションは設定できません。
  - 赤外線通信、ｉC通信、ドコモケータイdatalinkなどでパソコンや他のFOMA端末に転送して、もう一度FOMA端末に戻したもの
  - microSDメモリーカードからFOMA端末に保存したもの(FOMA端末からコピー/移動(コンテンツ移行を除く)したものを、もう一度FOMA端末に戻した場合も含む)

動画を編集する 〈動画編集〉

FOMA端末で撮影した動画を編集できます。

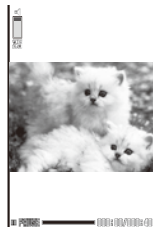
- 動画によっては、編集できないことがあります。

静止画として切出す

動画の任意の位置を指定し、静止画として切出します。

1 iモーションのファイル一覧で動画を選び ◉ を押し、✉（機能）を押す

機能メニューが表示されます。

2 ［動画編集］→［静止画切出し］を選び ◉ を押す

コマ送りする場合
▶ を押します。

3 ◉（再生）を押し、切出す位置で ◉（ポーズ）を押し、ch（切出し）を押す

4 ［はい］を選び ◉ を押す

5 ◉（保存）を押し、［はい］→保存先を選び ◉ を押す

切出した静止画がマイピクチャに保存されます。

動画を切出す

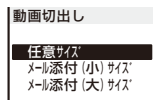
画像サイズが［sQCIF（128×96）］、［QCIF（176×144）］、［QVGA（320×240）］の動画の一部を、範囲やサイズを指定して切出します。

例：サイズを指定して動画を切出して上書き保存する場合

1 iモーションのファイル一覧で動画を選び ◉ を押し、✉（機能）を押す

機能メニューが表示されます。

2 ［動画編集］→［動画切出し］を選び ◉ を押す

動画切出し
任意ｻｲｽﾞ
ﾒｰﾙ添付（小）ｻｲｽﾞ
ﾒｰﾙ添付（大）ｻｲｽﾞ

［任意サイズ］：
開始位置と終了位置を指定して切出します。

［メール添付（小）サイズ］：
開始位置を指定して、開始位置から500Kバイトまでを自動的に切出します。

［メール添付（大）サイズ］：
開始位置を指定して、開始位置から2Mバイトまでを自動的に切出します。

3 ［メール添付（小）サイズ］/［メール添付（大）サイズ］を選び ◉ を押す

コマ送りする場合
▶ を押します。

4 ◉（再生）を押し、切出しを開始する位置で ◉（ポーズ）を押し、i（始点）を押す

［任意サイズ］を選択した場合
◉（再生）を押し、切出しを終了する位置で ◉（ポーズ）を押し、i（終点）を押します。

5 ［はい］を選び ◉ を押す

6 ◉（保存）を押し、［上書保存］を選び ◉ を押す

切出した動画が上書き保存されます。

新しい動画として保存する場合
［新規保存］→保存先を選択します。

画像サイズを変換する

画像サイズが［QVGA（320×240）］の動画を画像サイズ［QCIF（176×144）］に変換します。

例：画像サイズを変換して上書き保存する場合

1 iモーションのファイル一覧で動画を選び ◉ を押し、✉（機能）を押す

機能メニューが表示されます。

2 ［動画編集］→［サイズ変換］を選び ◉ を押す

3 ［はい］を選び ◉ を押す

4 ◉（保存）を押し、［上書保存］を選び ◉ を押す

サイズ変換された動画が上書き保存されます。

新しい動画として保存する場合
［新規保存］→保存先を選択します。

- ファイルサイズの大きい動画/iモーションは、変換に時間がかかることがあります。
- 変換後のファイルサイズが大きい場合、500Kバイト以内に動画の一部を切出すことがあります。

キャラ電とは　〈キャラ電〉

キャラ電とは、テレビ電話を利用するときに、自分の画像の代わりに送信するキャラクタです。テレビ電話中にダイヤルボタンを押してキャラクタを動かしたり、キャラクタによっては、送話口からの音声に反応して口を動かすものもあります。

■ お買い上げ時に登録されているキャラ電

Dimo

LocoRoco

■ お買い上げ時に登録されているキャラ電のアクション一覧

Dimo
全体アクション

1：笑う	2：泣く	3：怒る
4：こんにちは	5：OK	6：NG
7：サメ	8：博士風メガネ	9：ガーン

LocoRoco
全体アクション

1：喜ぶ(笑顔)	2：悲しむ	3：楽しく飛び跳ねる
4：怒る	5：寝る	6：唄をうたう
7：驚く	8：LOVE	9：？(不思議に思う)
#1：ピンチ		

● お買い上げ時に登録されているキャラ電を削除した場合は、「SO@Planet」からダウンロードできます。
［i Menu］→［メニュー/検索］→［ケータイ電話メーカー］→［SO@Planet］

キャラ電を表示して操作する

データBOXのキャラ電に保存されているキャラ電を表示します。

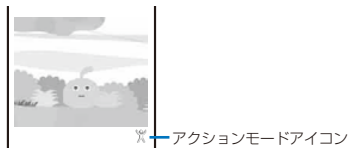
1 待受画面で ▲（📁）を押し、［キャラ電］を選び ● を押す

キャラ電のファイル一覧が表示されます。

- キャラ電にはファイル制限があり、キャラ電のアイコンの右上に「⊘」が表示されます。

テレビ電話をかける場合
キャラ電にカーソルをあわせ、機能メニュー［キャラ電発信］を選択し、電話番号を入力して ch（テレビ電話）を押します。

テレビ電話の代替画像に設定する場合
キャラ電にカーソルをあわせ、機能メニュー［代替画像設定］を選択します。

2 キャラ電を選び ● を押す

前後のキャラ電を表示する場合
◀ で前のキャラ電、▶ で次のキャラ電を表示します。

操作方法

操　作	ボタン操作
アクションを中止する	アクション中に 0 を押します。
アクションモードを切り替える	ch（切替）を押します。押すたびに全体アクションとパーツアクションが切り替わります。 （全体アクション）：全身が動きます。 （パーツアクション）：体の一部が動きます。
アクション一覧を表示する	i（一覧）を押します。アクションを選択するとアクションを確認できます。アクションにカーソルをあわせ、i（詳細）を押すとアクション名を表示します。
他のキャラ電を表示する	機能メニュー［キャラ電設定］→［キャラ電切替］→キャラ電を選択します。

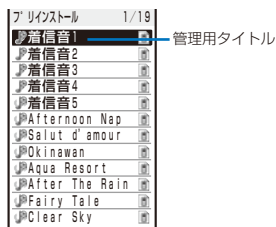
● 操作できるアクションはキャラ電によって異なります。キャラ電によっては、アクションがないものもあります。

メロディを再生する 〈メロディ〉

データBOXやmicroSDメモリーカードのメロディに保存されているSMF形式/MFi形式のメロディを再生します。

1 待受画面で ▲（📁）を押し、[メロディ]を選び ◉ を押す

メロディのフォルダ一覧が表示されます。

2 フォルダを選び ◉ を押す

メロディのファイル一覧が表示されます。

- メロディの種類は、次のアイコンで確認できます。

アイコン	種　類
♪	メロディ
♪	3Dサウンド対応メロディ

- FOMA端末外への出力が禁止されているメロディは、アイコンの右上に「⊛」が表示されます。

再生範囲が指定されているメロディを再生する場合

メロディにカーソルをあわせ、機能メニュー［ポイント再生］を選択します。

ｉモードメールに添付する場合

メロディにカーソルをあわせ、機能メニュー［メール添付］を選択します。（P.174）

3 メロディを選び ◉ を押す

選択したメロディが再生され、着信ランプが点滅します。

再生を停止する場合

◉（停止）を押します。

前後のメロディを再生する場合

◀ で前のメロディ、▶ で次のメロディを再生します。

音量を調節する場合

▲ ▼ を押します。

- バイブレータ（P.101）の設定にかかわらず、メロディ再生中にメロディに連動してバイブレータが振動することがあります。
- メロディの再生中にFOMA端末を閉じると再生を停止します。

microSDメモリーカードについて

FOMA端末内の電話帳やメール、ブックマークなどのデータをmicroSDメモリーカードに保存したり、microSDメモリーカード内のデータをFOMA端末内に取り込むことができます。また、FOMA端末からmicroSDメモリーカード内のデータを閲覧したり、パソコンと接続してmicroSDメモリーカードのリーダー/ライターとして利用したりできます。（P.216）

microSDメモリーカードをご利用になるには、別途microSDメモリーカードが必要となります。microSDメモリーカードをお持ちでない場合は、家電量販店などでお買い求めいただけます。

- 他の機器からmicroSDメモリーカードに保存したデータは、FOMA端末で表示/再生できないことがあります。また、FOMA端末からmicroSDメモリーカードに保存したデータは、他の機器で表示/再生できないことがあります。
- SO703iでは市販の2GバイトまでのmicroSDメモリーカードに対応しています。（2007年4月現在）
  microSDメモリーカードの製造メーカーや容量など、最新の動作確認情報については下記のサイトをご覧ください。また、掲載されているmicroSDメモリーカード以外については、動作しない場合がありますのでご注意ください。

  ｉモードから：［SO@Planet］（2007年4月現在）［ｉMenu］→［メニュー/検索］→［ケータイ電話メーカー］→［SO@Planet］

  パソコンから：ソニー・エリクソン・モバイルコミュニケーションズ株式会社のホームページ http://www.SonyEricsson.co.jp/memorycard/

  なお、掲載されている情報は動作確認の結果であり、すべての動作を保証するものではありませんので、あらかじめご了承ください。
- 挿入時アクセス準備中（最初の読み込みまたは書き込みができるまでの準備中）は、「▣」が点滅します。「▣」が点滅し続けている場合は、microSDメモリーカードを取外して取付け直してください。それでも点滅が続く場合は、microSDメモリーカードの状態をご確認ください。
- microSDメモリーカードにラベルなどを貼らないでください。取付け/取外し時にラベルがはがれて故障などの原因となります。
- microSDメモリーカードに保存したデータは、別にバックアップを取るなどして保管することをおすすめします。万一、保存したデータが消失または変化しても、当社としては責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

パソコンなどでフォーマットしたmicroSDメモリーカードは、FOMA端末では使用できません。必ずFOMA端末でフォーマットしてください。（P.215）

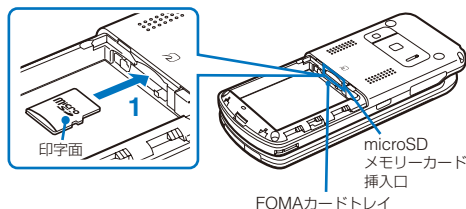
microSDメモリーカードの取付けかた/取外しかた

microSDメモリーカードの取付けや取外しは、FOMA端末の電源を切りFOMA端末を閉じて電池パックを取外してから、手で持って行ってください。

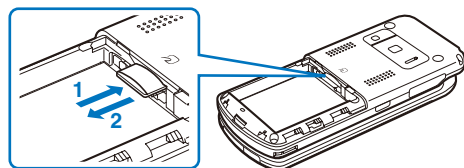
- microSDメモリーカードを取付けるときは、必ず下記のように印字面を上にして正しく取付けてください。下記以外の方向に取付けると故障などの原因となります。

■取付けかた

1 microSDメモリーカード挿入口に差し込む

- 「カチッ」と音がするまで差し込んでください。

■取外しかた

1 microSDメモリーカードを軽く押す

microSDメモリーカードが少し出てきます。

2 microSDメモリーカードを取り出す

● microSDメモリーカード挿入中は画面に「 」が表示されます。

microSDメモリーカードのデータを表示する

microSDメモリーカード内のデータを表示して確認できます。

1 メニューで[エンタテインメント]→[microSD]を選び ● を押す

microSDのカテゴリ一覧が表示されます。

表示するメモリを切り替える場合

（メモリ切替）を押します。 を押すたびに、データBOX/microSDメモリーカードが切り替わります。

2 カテゴリを選び ● を押す

- カテゴリ/データ表示中の操作については、各機能の説明を参照してください。ただし、microSDメモリーカードではできない操作もあります。
  - マイピクチャ（P.204）
  - ミュージック（P.233）
  - ｉモーション（P.207）
  - メロディ（P.210）
  - 電話帳（P.92）
  - テキストメモ（P.249）
  - スケジュール（P.245）
  - 受信メール/送信メール/保存メール（P.178）
  - ブックマーク（P.155）
  - トルカ（P.200）
  - MMファイル（P.207）
  - ｉアプリデータ（P.196）

3 データを選び ● を押す

選択したデータの内容が表示されます。

microSDメモリーカードのフォルダ構成

FOMA端末で表示する場合

- 電話帳、テキストメモ、スケジュール、メール、ブックマーク、トルカをmicroSDメモリーカードからFOMA端末に保存する場合、microSDメモリーカード上のファイル単位となります。microSDメモリーカード上の1ファイルには複数件のデータが含まれることがあります。

○：保存可　×：保存不可　△：移動のみ可

フォルダ構成		FOMA端末への保存の可否			データの内容
		1件保存	選択保存	全件保存	
マイピクチャ	通常カメラ画像	○	○	○	FOMA端末のカメラで撮影した画像、GIF画像
	通常デコメ絵文字	○	○	○	デコメ絵文字
	通常その他画像	○	○	○	JPEG画像、GIFアニメ
	移行可能コンテンツ	△	×	×	コンテンツ移行対応の静止画
ミュージック	通常コンテンツ	×	×	×	音楽データ（3GPP）
	移行可能コンテンツ	△	×	×	コンテンツ移行対応の音楽データ（着うたフル®）
ｉモーション	通常コンテンツ	○	○	○	動画/ｉモーション
	移行可能コンテンツ	△	×	×	コンテンツ移行対応の動画/ｉモーション
メロディ	通常コンテンツ	○	○	○	メロディ
	移行可能コンテンツ	△	×	×	コンテンツ移行対応のメロディ
SD_PIM	電話帳	○	×	×	電話帳データ
	テキストメモ	○	×	×	テキストメモ
	スケジュール	○	×	×	スケジュール
	受信メール	○	×	×	受信メール
	送信メール	○	×	×	送信メール
	保存メール	○	×	×	保存メール
	ブックマーク	○	×	×	ブックマーク
トルカ		○	×	×	トルカ、トルカ（詳細）
MMファイル		○	○	○	音声のみのｉモーション
その他		×	×	×	その他のファイル
ｉアプリデータ		×	×	×	ｉアプリ保存データ

■ FOMA端末へ保存できないデータ

電話帳	• 指定発着信画像に設定した動画/ｉモーション、100Kバイトまたは画像サイズが［QVGA（240×320）］を超えるGIF画像/JPEG画像は保存できません。
トルカ	• 1,024バイトを超えるトルカ、100Kバイトを超えるトルカ（詳細）は保存できません。
メロディ	• 200Kバイトを超えるメロディは保存できません。
マイピクチャ	• 2Mバイトを超えるGIF画像/JPEG画像は保存できません。 • 画像サイズが［UXGA（1600×1200）］を超えるGIF画像、［待受（240×432）］を超えるGIFアニメ、一部のJPEG画像は保存できません。
ミュージック	• microSDメモリーカードからデータBOXに音楽データは保存できません。（コンテンツ移行対応の着うたフル®を除く）
ｉモーション	• 2Mバイトを超える動画/ｉモーションは保存できません。

パソコンなどで表示する場合

FOMA端末のデータをmicroSDメモリーカードに保存すると、対応するフォルダが自動的に作成されます。

- 最大保存件数は、空の状態に保存した場合の目安です。

フォルダ構成					FOMA端末のフォルダ	ファイル形式	FOMA端末ファイル名	最大保存件数の目安（64MB）
DCIM					–	–	–	–
	100SODCF～999SODCF				マイピクチャ/通常カメラ画像	JPEG（Exif）、GIF	DSC0nnnn.JPG/.GIF	P.133
SD_VIDEO					–	–	–	–
	PRLxxx				ｉモーション/通常コンテンツ	MP4	MOLxxx.MP4/.3GP	P.134
SD_PIM					電話帳	vCard	PIM*****.VCF	3,877
					メール（送信/受信/保存）	vMessage	PIM*****.VMG	
					スケジュール	vCalendar	PIM*****.VCS	
					ブックマーク	vBookmark	PIM*****.VBM ※	
					テキストメモ	vNote	PIM*****.VNT	
PRIVATE					–	–	–	–
	DOCOMO				–	–	–	–
		STILL	SUDnnn		マイピクチャ/通常その他画像	JPEG（Exif以外）、GIFアニメ	STILnnnn.JPG/.GIF	3,875
		RINGER	RUDnnn		メロディ/通常コンテンツ	MFi、SMF	RINGnnnn.MID/.MLD/.SMF	3,875
		TORUCA	TRCnnn		トルカ	vNote	TORUCnnn.TRC	3,875
		MMFILE	MUDnnn		MMファイル/通常コンテンツ	MP4	MMFnnnn.MP4/.3GP	P.134
			MUSIC		ミュージック/通常コンテンツ	3GPP	ファイル名.3gp	P.230
				Playlist	ミュージック/通常コンテンツ/インポートプレイリスト	M3U	ファイル名.m3u	P.235
		DECOIMG	DUDnnn		マイピクチャ/通常デコメ絵文字	JPEG、GIF	DIMGnnnn.JPG/.GIF	3,875
		OTHER	OUDnnn		その他	–	OTHERnnn	3,875
		TABLE	DCIM		各フォルダの付加情報管理ファイル	–	–	–
			STILL					
			SD_VIDEO					
			MMFILE					
			RINGER					
			TORUCA					
			DECOIMG					
			OTHER					
SD_BIND					–	–	–	–
	SVC*****				–	–	–	–
		********			マイピクチャ/移行可能コンテンツ	JPEG、GIF、SWF	********.SB1	3,875
		********			ｉモーション/移行可能コンテンツ	MP4	********.SB1	3,875
		********			メロディ/移行可能コンテンツ	MFi、SMF	********.SB1	3,875
	SVC*****				–	–	–	–
		********			ｉアプリデータ	ｉアプリデータ		3,875
	SVC*****				–	–	–	–
		********			ミュージック/移行可能コンテンツ	着うたフル®	********.SB2	P.230

※ データ通信で受信した「＊.url」ファイルもブックマークとして扱われます。
- 「nnn」には「001」～「999」、「nnnn」には「0001」～「9999」の番号が小さい方から作成順に付けられます。
- 「xxx」には「001」～「FFF」の16進数の文字が作成順に付けられます。
- 「*****」には「00001」～「65535」、「********」には「00000001」～「00065535」の番号が小さい方から作成順に付けられます。
- microSDメモリーカードで認識できるファイル名は、ドライブ名およびパスを含んで255バイトまでです。

microSDメモリーカードで利用できるデータ

• データ量によっては、保存に時間がかかる場合があります。
• microSDメモリーカードから保存したデータは、正しく表示/再生できない場合があります。

カテゴリ	FOMA端末から保存の可否			FOMA端末から保存できないデータなど
	1件	選択	全件	
マイピクチャ	○	○	○	• フレーム画像、スタンプ画像、Flash画像は保存できません。
ミュージック	×	×	×	• データBOXからmicroSDメモリーカードには保存できません。（コンテンツ移行対応の着うたフル®を除く）
iモーション	○	○	○	• 再生制限のある動画/iモーションは保存できません。
メロディ	○	○	○	－
電話帳	○	×	○	• 指定キャラ電、指定電話着信音、指定メール着信完了音、指定電話ランプ色、指定メールランプ色は保存できません。 • 1件保存時、グループ番号、グループ名は保存できません。また、シークレット登録は[OFF]にして保存します。 • 指定発着信画像に設定した動画/iモーションは保存できません。 • 全件保存時、プッシュトーク電話帳も保存します。 • 画像保存設定を[画像保存しない]に設定している場合、指定発着信画像は保存されません。 • FOMAカード電話帳はコピーできません。
テキストメモ	○	×	○	－
スケジュール	○	×	○	• 繰り返しの休日ON/OFFは保存できません。 • 1件保存時、シークレット登録は[OFF]にして保存します。
受信メール 送信/保存メール	○	×	○	• フォルダ名、iアプリToのリンク、未取得の添付ファイルは保存できません。 • 100Kバイトを超えるメールは、添付ファイルなどを削除して100Kバイトまで保存します。 • 保護されているメール、iアプリメールは、通常のメールとして保存します。 • SMS送達通知は保存できません。
ブックマーク	○	×	○	• フォルダ名は保存できません。
トルカ	○	×	○	• トルカによっては保存できないことがあります。

• FOMA端末外への出力が禁止されているファイルはコピー/移動できません。

FOMA端末からmicroSDメモリーカードに保存する

FOMA端末のデータをmicroSDメモリーカードに保存できます。

• 電話帳、テキストメモ、スケジュール、メール、ブックマーク、トルカのデータを保存時は圏外と同じ状態になるため、通話、iモード、データ通信などはできません。

例：データを1件ずつ保存する場合

1 データを選び ✉（機能）を押す

機能メニューが表示されます。

2 [保存]→[1件保存]→[はい]を選び ◉ を押す

選択したデータが保存されます。

複数選択して保存する場合

[保存]→[選択保存]を選択し、データを複数選択して ⓘ（完了）を押し、[はい]を選択します。

マイピクチャ/iモーション/メロディのデータをすべて保存する場合

[保存]→[フォルダ内全件保存]を選択し、端末暗証番号を入力して[はい]を選択します。

電話帳をすべて保存する場合

[保存]→[全件保存]→[はい]/[いいえ]を選択し、端末暗証番号を入力します。

テキストメモをすべて保存する場合

[保存]→[全件保存]を選択し、端末暗証番号を入力します。

メール/スケジュール/ブックマーク/トルカを保存する場合

データ一覧で機能メニュー[1件保存]→[はい]を選択します。すべてのデータを保存する場合は、フォルダ一覧またはカレンダーで機能メニュー[全件保存]を選択し、端末暗証番号を入力します。

microSDメモリーカードからFOMA端末に保存する

microSDメモリーカードのデータをFOMA端末に保存できます。

電話帳やメールなどを保存する

電話帳、テキストメモ、スケジュール、メール、ブックマーク、トルカのデータをFOMA端末に保存します。

• 電話帳、テキストメモ、スケジュール、メール、ブックマーク、トルカのデータを保存時は圏外と同じ状態になるため、通話、iモード、データ通信などはできません。
• 他の機能が動作中の場合、電話帳、テキストメモ、スケジュール、メール、ブックマーク、トルカのデータはFOMA端末に保存できません。

例：データを追加保存する場合

1 microSDのカテゴリ一覧でカテゴリを選び ◉ を押す

2 データを選び ✉（機能）を押す

機能メニューが表示されます。

3 [本体へ保存]を選び ◉ を押す

端末暗証番号入力画面が表示されます。

4 端末暗証番号を入力し、◉（OK）を押す

保存確認画面が表示されます。

［追加保存］：
　登録されているデータに保存したデータを新規に追加します。

［全入換え］：
　登録されているデータが保存したデータですべて上書きされます。登録されているデータを削除するかどうかを確認する画面が表示されます。

5 ［追加保存］を選び ◉ を押す

選択したデータが保存されます。

メロディや画像などを保存する

マイピクチャ、ｉモーション、メロディ、MMファイルのデータをFOMA端末に保存します。

例：データを1件ずつ保存する場合

1 microSDのカテゴリ一覧でカテゴリを選び ◉ を押す

2 データを選び ✉（機能）を押す

機能メニューが表示されます。

3 ［本体へ保存］→［1件保存］→［はい］を選び ◉ を押す

選択したデータが［データ交換］フォルダに保存されます。

複数選択して保存する場合
　［本体へ保存］→［選択保存］を選択し、データを複数選択してⓘ（完了）を押し、［はい］を選択します。

すべて保存する場合
　［本体へ保存］→［フォルダ内全件保存］を選択し、端末暗証番号を入力して［はい］を選択します。

● SO703i以外のmicroSDメモリーカード対応機器で作成したデータは、正しく保存できない場合があります。

microSDメモリーカードを管理する

フォーマットする

FOMA端末で使用するmicroSDメモリーカードをフォーマットします。

- データが保存されているmicroSDメモリーカードをフォーマットすると、データは削除されます。誤って大切なデータを削除することがないようにご注意ください。

1 microSDのカテゴリ一覧で ✉（機能）を押す

機能メニューが表示されます。

2 ［フォーマット］を選び ◉ を押す

端末暗証番号入力画面が表示されます。

3 端末暗証番号を入力し、◉（OK）を押す

4 ［はい］を選び ◉ を押す

microSDメモリーカードがフォーマットされます。

● パソコンなどでmicroSDメモリーカードをフォーマットしないでください。必ずFOMA端末でフォーマットしてください。

使用状況を確認する

microSDメモリーカードの使用状況を確認できます。

- 表示されるデータ量やmicroSDメモリーカードの全容量は、あくまでも目安であり正確なものではありません。

1 microSDのカテゴリ一覧で ✉（機能）を押す

機能メニューが表示されます。

2 ［microSD情報表示］を選び ◉ を押す

microSD情報
全容量
62,032KB
使用容量
9,045KB
ﾏｲﾋﾟｸﾁｬ
2,535KB
ﾐｭｰｼﾞｯｸ
1,933KB
iﾓｰｼｮﾝ
1,555KB
ﾒﾛﾃﾞｨ
685KB

単位を切り替える場合
　ⓘ（単位切替）を押します。KBとMBの表示を一時的に切り替えることができます。

microSDメモリーカードの管理情報を更新する

microSDメモリーカード内のデータを他の機器で編集、追加、削除すると、FOMA端末で正しく表示できなくなることがあります。その場合は、microSDメモリーカードの管理ファイルの情報を更新します。

1 microSDのカテゴリ一覧で ✉（機能）を押す

機能メニューが表示されます。

2 ［管理情報更新］を選び ◉ を押す

管理情報更新選択画面が表示されます。

3 更新するカテゴリを選び ◉ を押し、ⓘ（完了）を押す

管理情報更新確認画面が表示されます。

4 ［はい］を選び ◉ を押す

管理情報が更新されます。管理情報更新中は「 」が表示されます。

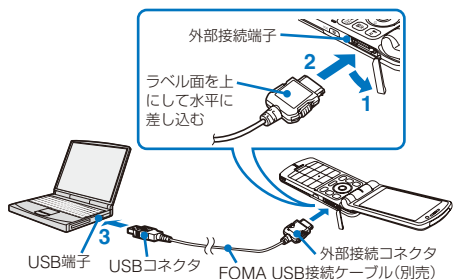
● microSDメモリーカード内にFOMA端末で使用できないファイル名のデータがある場合、管理情報を更新するとファイル名が変更されます。
● 画像の保存先をmicroSDメモリーカードに設定している場合、撮影した画像の保存確認画面が表示されているときに管理情報を更新すると、確認中の画像が破棄されます。

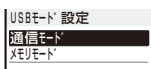
パソコンと接続してFOMA端末を利用する 〈メモリモード〉

FOMA USB接続ケーブル(別売)でFOMA端末をパソコンに接続すると、パソコンから外部ドライブとして、microSDメモリーカードのデータを読み込み/書き込みできます。

- パソコンと接続してFOMA端末を利用するための動作環境は以下のとおりです。

項 目	必要環境
接続ケーブル	FOMA USB接続ケーブル(別売)
パソコン本体	FOMA USB接続ケーブル(別売)が使用できるUSBポート(Universal Serial Bus Specification Rev1.1準拠)が使用可能なパソコン
OS	Windows 2000 Professional(SP3以上)、Windows XP(各日本語版)

1 FOMA端末とパソコンをFOMA USB接続ケーブル(別売)で接続する

待受画面に「」(USBケーブル接続中)の通知情報アイコンが表示されます。

2 待受画面で ◉ (リンク)を押し、[]を選び ◉ を押す

[通信モード]：
パケット通信、64Kデータ通信、データ送受信ができます。

[メモリモード]：
microSDメモリーカードのデータを読み込み/書き込みできます。

3 [メモリモード]を選び ◉ を押す

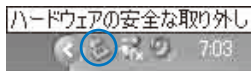
メモリモードに切り替わり、「」が「」に変わります。microSDメモリーカードは「リムーバブル ディスク」として表示されます。

- FOMA端末とパソコンが正しく接続されていない場合、FOMA端末の電池残量がほとんど残っていない場合やゼロの場合は、データの送受信ができないだけではなく、データが失われることがあります。
- データの読み込み中/書き込み中はFOMA USB接続ケーブル(別売)を抜かないでください。データの送受信ができないだけではなく、データが失われることがあります。
- パソコンなどでmicroSDメモリーカードをフォーマットしないでください。必ずFOMA端末でフォーマットしてください。

メモリモードを終了する

パソコンからFOMA端末を取外す場合は、先にパソコンから各OSごとのハードウェアの安全な取外し方法を実施してください。

例： Windows XPの場合

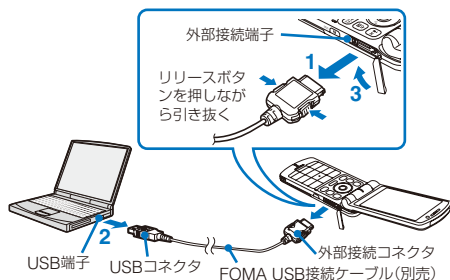
1 パソコン画面のタスクトレイの[](ハードウェアの安全な取り外し)をダブルクリックする

2 [USB大容量記憶装置デバイス]にポインタをあわせ、[停止]をクリックする

3 [OK]をクリックし、ハードウェアが取外されたことを確認する

4 FOMA端末のメモリモード中画面で ✉ (終了)を押す

5 [はい]を選び ◉ を押す

メモリモードが終了します。

6 FOMA USB接続ケーブル(別売)をFOMA端末とパソコンから取外す

FOMA端末からFOMAカードにコピーする

FOMA端末からFOMAカードに、FOMA端末の電話帳を50件まで、SMSを20件までコピーできます。

- FOMA端末電話帳からFOMAカード電話帳にコピーできるのは、「名前」「フリガナ」「1つ目の電話番号」「1つ目のメールアドレス」です。フリガナの半角カタカナは全角カタカナに変換されます。電話番号の途中にある「＋」は削除されます。
- FOMAカード電話帳に同じグループ名がある場合は、そのグループに保存されます。同じグループ名がない場合は、グループ0に保存されます。
- SMS送達通知はコピーできません。

例：FOMA端末電話帳をコピーする場合

1 FOMA端末電話帳でデータを選び ✉（機能）を押す

機能メニューが表示されます。

すべてコピーする場合

機能メニュー[FOMAカードへコピー]→[全件コピー]→[はい]を選択し、端末暗証番号を入力します。

複数選択してコピーする場合

機能メニュー[FOMAカードへコピー]→[選択コピー]を選択し、データを複数選択して i（完了）を押し、[はい]を選択します。

SMSをコピーする場合

メール一覧でメールにカーソルをあわせ、機能メニュー[FOMAカードへコピー]→[はい]を選択します。

2 [FOMAカードへコピー]→[1件コピー]→[はい]を選び ◉ を押す

選択したデータがコピーされます。

FOMAカードからFOMA端末にコピーする

FOMAカードからFOMA端末に、FOMAカードの電話帳やSMSをコピーできます。

- FOMAカード電話帳のフリガナの全角カタカナは半角カタカナに変換されます。
- FOMA端末電話帳に同じグループ名がある場合は、そのグループに保存されます。同じグループ名がない場合は、グループ0に保存されます。

例：FOMAカード電話帳をコピーする場合

1 FOMAカード電話帳でデータを選び ✉（機能）を押す

機能メニューが表示されます。

すべてコピーする場合

機能メニュー［本体メモリへコピー］→[全件コピー]→[はい]を選択し、端末暗証番号を入力します。

複数選択してコピーする場合

機能メニュー［本体メモリへコピー］→[選択コピー]を選択し、データを複数選択して i（完了）を押し、[はい]を選択します。

SMSをコピーする場合

メール一覧でメールにカーソルをあわせ、機能メニュー[本体メモリへコピー]→[はい]→フォルダを選択します。

2 [本体メモリへコピー]→[1件コピー]→[はい]を選び ◉ を押す

選択したデータがコピーされます。

データBOXを管理する 〈データBOX〉

ダウンロードしたデータやカメラで撮影したデータなどFOMA端末で扱うデータは、データBOXのマイピクチャ、ミュージック、ｉモーション、メロディ、キャラ電のカテゴリ別に保存され、いつでも表示/再生できます。

- カテゴリによって、操作できないことがあります。

■ データBOXの保存データ

カテゴリ	フォルダ名	データの内容
マイピクチャ	ｉモード	サイトやｉモードメール、ｉアプリから取得した画像
	カメラ	FOMA端末のカメラで撮影した画像
	デコメピクチャ	デコメール作成時に使用できる画像
	デコメ絵文字	デコメ絵文字
	スタンプ・フレーム	スタンプ・フレーム用の画像
	プリインストール	お買い上げ時に登録されている画像
	データ交換	バーコードリーダーで取り込んだ画像、microSDメモリーカードから移動/コピーした画像、赤外線通信/ｉC通信で受信した画像、パソコンなどから取り込んだ画像
ミュージック	–	作成したオリジナルプレイリスト、サイトから取得した着うたフル®
ｉモーション	ｉモード	サイトやｉモードメール、ｉアプリから取得した動画
	カメラ	FOMA端末のカメラで撮影した動画
	プリインストール	お買い上げ時に登録されている動画
	データ交換	microSDメモリーカードから移動/コピーした動画、赤外線通信/ｉC通信で受信した動画、パソコンなどから取り込んだ動画
メロディ	ｉモード	サイトやｉモードメール、ｉアプリから取得したメロディ
	プリインストール	お買い上げ時に登録されているメロディ
	データ交換	バーコードリーダーで取り込んだメロディ、microSDメモリーカードから移動/コピーしたメロディ、赤外線通信/ｉC通信で受信したメロディ、パソコンなどから取り込んだメロディ
キャラ電	–	お買い上げ時に登録されているキャラ電、サイトから取得したキャラ電

例：　マイピクチャの[プリインストール]フォルダのファイル一覧を表示する場合

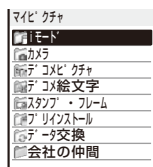
1 **待受画面で ◉（□）を押す**

表示するメモリを切り替える場合

（メモリ切替）を押します。を押すたびに、microSDメモリーカード/データBOXが切り替わります。

- 現在表示されているメモリの種類は、次のアイコンで確認できます。

	データBOX表示中
	microSDメモリーカード表示中

2 **[マイピクチャ]を選び ◉ を押す**

マイピクチャのフォルダ一覧が表示されます。

- フォルダの状態は、次のアイコンで確認できます。アイコンの横にフォルダ名が表示されます。

（黄）		お買い上げ時に用意されているフォルダ
		iモード
		カメラ
		デコメピクチャ
		デコメ絵文字
		スタンプ・フレーム
		プリインストール
		データ交換
（青）		お客様が作成したフォルダ

3 **[プリインストール]を選び ◉ を押す**

ファイル一覧が表示されます。

- ファイルの取得元は、次のアイコンで確認できます。

アイコン	取得元
	お買い上げ時に登録されているデータ
	サイトやｉモードメール、ｉアプリから取得したデータ
	FOMA端末のカメラで撮影したデータ
	バーコードリーダーで取り込んだデータ、microSDメモリーカードから移動/コピーしたデータ、赤外線通信/ｉC通信で受信したデータ、パソコンなどから取り込んだデータ

保存日時を表示する場合

を押すと管理用タイトルと保存日時の表示を一時的に切り替えることができます。

フォルダを追加/削除する

データを保存するフォルダを作成したり削除したりできます。お客様が作成するフォルダはカテゴリごとに10個のフォルダで管理できます。また、フォルダの名称も変更できます。

- ミュージックは、各フォルダの下に10個のフォルダを作成できます。
- お買い上げ時に用意されているフォルダは、削除したりフォルダ名を変更したりできません。

1 **カテゴリのフォルダ一覧で ✉（機能）を押す**

機能メニューが表示されます。

2 **[フォルダ操作]→[フォルダ作成]を選び ◉ を押し、フォルダ名を入力する**

全角8文字、半角17文字(ミュージックは全角7文字、半角15文字)以内で入力します。
フォルダが追加されます。

フォルダ名を変更する場合

フォルダにカーソルをあわせ、機能メニュー［フォルダ操作］→[フォルダ名変更]を選択します。全角8文字、半角17文字(ミュージックは全角7文字、半角15文字)以内で入力します。

フォルダを削除する場合

フォルダにカーソルをあわせ、機能メニュー［フォルダ操作］→[フォルダ削除]を選択し、端末暗証番号を入力して[はい]を選択します。複数選択して削除する場合は、機能メニュー［フォルダ操作］→[フォルダ選択削除]を選択して端末暗証番号を入力し、フォルダを複数選択して（完了）を押し、[はい]を選択します。すべてのフォルダを削除する場合は、機能メニュー［フォルダ操作］→[フォルダ全削除]を選択し、端末暗証番号を入力して[はい]を選択します。

別のフォルダへ移動する

データは3とおりの方法で別のフォルダやmicroSDメモリーカードへ移動できます。
- キャラ電や[プリインストール]フォルダに保存されているデータは移動できません。

例： データBOXのデータをmicroSDメモリーカードに移動する場合

1 データBOXでカテゴリ→フォルダを選び ◉ を押す

フォルダ内をすべて移動する場合
機能メニュー［移動］→［フォルダ内全件移動］→移動先を選択します。

複数選択して移動する場合
機能メニュー［移動］→［選択移動］→移動先を選択し、データを複数選択して ⓘ（完了）を押し、［はい］を選択します。

microSDメモリーカードからFOMA端末へ移動する場合
データにカーソルをあわせ、機能メニュー［本体へ移動］→［1件移動］を選択します。複数選択して移動する場合は、［本体へ移動］→［選択移動］を選択し、データを複数選択して ⓘ（完了）を押し、［はい］を選択します。すべて移動する場合は、［本体へ移動］→［フォルダ内全件移動］を選択します。

2 データを選び ✉（機能）を押す

機能メニューが表示されます。

3 ［移動］→［1件移動］を選び ◉ を押す

移動先選択画面が表示されます。

［データBOX］：
データBOXのフォルダへ移動します。データBOX内でフォルダを移動する場合は、移動先を選択してフォルダを選択してください。

［microSD］：
microSDメモリーカードのフォルダへ移動します。

［取得元へ戻す］：
取得元のフォルダへ戻します。

4 ［microSD］を選び ◉ を押す

選択したデータがmicroSDメモリーカードへ移動されます。

削除する

データは3とおりの方法で削除できます。
- お買い上げ時に登録されているデータによっては削除できません。

例： 1件ずつ削除する場合

1 データBOXでカテゴリ→フォルダを選び ◉ を押す

フォルダ内をすべて削除する場合
機能メニュー［削除］→［フォルダ内全件削除］を選択し、端末暗証番号を入力して［はい］を選択します。

複数選択して削除する場合
機能メニュー［削除］→［選択削除］を選択し、データを複数選択して ⓘ（完了）を押し、［はい］を選択します。

2 データを選び ✉（機能）を押す

機能メニューが表示されます。

3 ［削除］→［1件削除］→［はい］を選び ◉ を押す

選択したデータが削除されます。

一覧を並べ替える

お買い上げ時｜日付順

フォルダ内のデータを並べ替えて表示できます。
- ミュージックのデータは並べ替えできません。

1 データBOXでカテゴリ→フォルダを選び ◉ を押し、✉（機能）を押す

機能メニューが表示されます。

2 ［ソート］→並び順を選び ◉ を押す

［タイトル順］：
管理用タイトルの50音順に並べ替えます。

［日付順］：
保存した日時の新しい順に並べ替えます。

［サイズ順］：
ファイルサイズの大きい順に並べ替えます。

［取得元（アイコン）］：
取得元のアイコンが「」（プリインストール）→「」（ｉモード）→「」（カメラ）→「」（データ交換）の順に並べ替えます。

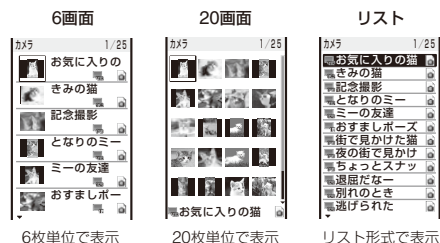
選択した並び順でデータが表示されます。

● ［タイトル順］の場合、全角/半角の文字が混在しているなどの理由により、50音順と一致しないことがあります。

一覧の表示方法を設定する

お買い上げ時｜6画面

マイピクチャ、ｉモーションのファイル一覧の表示方法を3種類から選択できます。設定した表示方法は、すべてのフォルダに反映されます。

6画面　20画面　リスト

6枚単位で表示　20枚単位で表示　リスト形式で表示

1 データBOXでカテゴリ→フォルダを選び ◉ を押し、✉（機能）を押す

機能メニューが表示されます。

2 ［一覧表示切替］→表示方法を選び ◉ を押す

ファイル一覧の表示方法が設定されます。

データBOX/データの情報を表示する

データBOXの情報を表示する

1 データBOXで ✉（情報表示）を押す

単位を切り替える場合

ⓘ（単位切替）を押します。KBとMBの表示を一時的に切り替えます。

データBOXのフォルダの情報を表示する

1 データBOXでカテゴリを選び ◉ を押し、✉（機能）を押す

機能メニューが表示されます。

2 ［フォルダ情報表示］を選び ◉ を押す

単位を切り替える場合

ⓘ（単位切替）を押します。KBとMBの表示を一時的に切り替えます。

データの情報を表示/編集する

データの管理用タイトルやファイル名を変更したり、ファイル制限を設定することができます。管理用タイトルは、ファイル一覧に表示されます。

- データによっては、詳細情報を編集できないことがあります。

1 データBOXでカテゴリ→フォルダを選び ◉ を押し、データを選び ⓘ（詳細情報）を押す

データの詳細情報が表示されます。

2 ⓘ（編集）を押す

3 ［管理用タイトル］にタイトルを入力する

全角18文字、半角36文字以内で入力します。

管理用タイトルをリセットする場合

ch（タイトルリセット）を押します。

- オリジナルタイトルが表示されるデータのみ管理用タイトルをリセットできます。

4 ［ファイル名］にファイル名を入力する

半角の英数字・記号36文字以内で入力します。

- 半角記号の "*/:<>?¥| は使用できません。また、「.」はファイル名の先頭に入力できません。

5 ［ファイル制限］に［あり］/［なし］を選択する

［あり］：
ファイル制限を設定します。メールに添付して送信した場合、送信先のFOMA端末では送信/転送できなくなります。

［なし］：
ファイル制限を設定しません。

6 ⓘ（完了）を押す

■表示項目と編集可能項目一覧

◎：編集可　○：表示のみ　－：表示されない

表示項目	マイピクチャ			着うたフル®	動画/iモーション	メロディ	キャラ電	内　容
	JPEG	GIF	Flash					
管理用タイトル	◎	◎	◎	－	◎	◎	◎	FOMA端末で表示するタイトル
ファイル名	◎	◎	○	○	◎	◎	○	メール添付時に表示されるファイル名
オリジナルタイトル	－	－	－	○	○	○	○	オリジナルタイトル
ファイル種別	○	○	－	○	○	○	－	ファイルの種別
ファイル制限	◎	◎	○	○	◎	◎	○	メールに添付して送信した場合、送信先のFOMA端末で送信/転送できるかどうか • サイトなどから取得したｉモーション、メロディは変更できないことがあります。 • フレーム画像、スタンプ画像は変更できません。
表示サイズ	○	○	－	－	○	－	○	データの表示サイズ • 音声のみのｉモーション（歌手の歌声など映像のないｉモーション）では表示されません。
ファイルサイズ	○	○	○	○	○	○	○	データのファイルサイズ
メール添付時ファイルサイズ	○	－	－	－	－	－	－	Exif形式のファイルのサムネイルを除いたファイルサイズ
再生制限	－	－	－	○	○	－	－	再生制限
着信音設定可否	－	－	－	－	○	－	－	着信音設定の可/不可
着信画面設定可否	－	－	－	－	○	－	－	着信画面設定の可/不可
まるごと着信音設定	－	－	－	○	－	－	－	まるごと設定の可/不可※
オススメ着信音設定	－	－	－	○	－	－	－	オススメ設定の可/不可※
保存可能ジャケット画像	－	－	－	○	－	－	－	保存可能なCDジャケット画像のあり/なし※
保存可能画像	－	－	－	○	－	－	－	保存可能な待受画像のあり/なし※
保存可能歌詞	－	－	－	○	－	－	－	保存可能な歌詞画像のあり/なし※
タイトル	－	－	－	○	－	－	－	曲名
アーティスト	－	－	－	○	－	－	－	アーティスト名
アルバム	－	－	－	○	－	－	－	アルバム名
年	－	－	－	○	－	－	－	作成された年（西暦）
ジャンル	－	－	－	○	－	－	－	ジャンル
コメント	－	－	－	○	－	－	－	コメント
トラック番号	－	－	－	○	－	－	－	アルバム内でのトラック番号
作曲者	－	－	－	○	－	－	－	作曲者名
作詞者	－	－	－	○	－	－	－	作詞者名
権利者	－	－	－	○	－	－	－	権利者名
販売元	－	－	－	○	－	－	－	販売元
権利情報	－	－	－	○	－	－	－	権利情報
レーベル	－	－	－	○	－	－	－	レーベル
URL情報	－	－	－	○	－	－	－	URL情報
作成者	－	－	－	－	○	－	－	ファイルの著作者情報
コピーライト	－	－	－	－	○	－	－	ファイルの著作権情報
説明	－	－	－	－	○	－	－	ファイルの説明
ビデオ	－	－	－	－	○	－	－	映像のあり/なし/非対応※
オーディオ	－	－	－	○	○	－	－	着うたフル®の場合はフォーマットとビットレート、動画の場合は音声のフォーマット/なし/非対応※
テキスト	－	－	－	－	○	－	－	テキストのあり/なし
再生時間	－	－	－	○	－	－	－	再生時間の目安
取得元	○	○	○	○	○	○	○	ファイルの取得元
保存日時	○	○	○	○	○	○	○	ファイルの保存日時
作成日時	○	○	－	－	－	○	○	ファイルの作成日時
コンテンツ移行	○	○	○	○	○	○	○	microSDメモリーカードへ移動の可/可（同一機種間）/不可※ • ［可］（同一機種間）は、取得したときと同一機種の場合のみ移動できます。
記録時間	－	－	－	－	○	－	－	記録時間
設定状況	○	○	○	○	○	○	○	設定されている待受画面や着信音などの種類
撮影日時	○	－	－	－	－	－	－	撮影日時
加工日時	○	－	－	－	－	－	－	加工日時
絞り値	○	－	－	－	－	－	－	レンズを通る光量を示す値（F4/F2.8）
シャッタースピード	○	－	－	－	－	－	－	CMOSに光を貯蓄する時間
EV補正	○	－	－	－	－	－	－	EV補正
ISO値	○	－	－	－	－	－	－	光量に対する感度を示す数値（フィルムのISO感度と同等）
測光方式	○	－	－	－	－	－	－	測光方式

※データによっては、表示されている内容と異なることがあります。

• 項目の情報がない場合は、「不明」または空欄で表示されます。
• データによっては、表中で「◎：編集可」となっている項目でも、変更できない場合があります。
• microSDメモリーカードに保存されているデータの詳細情報は、FOMA端末で表示する内容と異なる場合があります。

著作権のあるデータを移動する
〈コンテンツ移行対応〉

サイトから取得した著作権のある画像、ｉモーション、メロディ、着うたフル®を暗号化してmicroSDメモリーカードに移動できます。
- データの提供者が許可していない場合は移動できません。

FOMA端末内のデータをmicroSDメモリーカードに移動する

1 データBOXでカテゴリ→フォルダを選び ◉ を押す
ファイル一覧が表示されます。

2 データを選び ✉（機能）を押す
機能メニューが表示されます。

3 [コンテンツ移行]を選び ◉ を押す
選択したデータがmicroSDメモリーカードの[移行可能コンテンツ]の[SO703i]へ移動します。

microSDメモリーカード内のデータをFOMA端末に移動する

1 microSDのカテゴリ一覧でカテゴリを選び ◉ を押す
フォルダ一覧が表示されます。

2 [移行可能コンテンツ]→フォルダを選び ◉ を押す
ファイル一覧が表示されます。

3 データを選び ✉（機能）を押す
機能メニューが表示されます。

4 [本体へ移動]→[1件移動]を選び ◉ を押す
選択したデータがFOMA端末の[ｉモード]（ミュージックのデータは[ミュージック]）へ移動します。

FOMA端末のメモリ使用量を確認する
〈本体情報〉

FOMA端末のメモリ使用状況を表示します。データBOXのカテゴリ別の使用量とｉアプリの使用量を確認できます。
- 表示されるデータ量は、あくまでも目安であり正確なものではありません。

1 メニューで[設定]→[管理]→[本体情報]を選び ◉ を押す

単位を切り替える場合
ⓘ（単位切替）を押します。KBとMBの表示を一時的に切り替えることができます。

2 項目を選び ◉ を押す

● お買い上げ時に登録されているｉアプリ、マイピクチャの[デコメ絵文字]フォルダ、ミュージックのデータは、データ量に含まれます。

メモリの空き容量が不足したときは

データBOXのマイピクチャ、ミュージック、iモーション、メロディ、キャラ電、またはiアプリにデータやソフトを保存またはダウンロードするときに、メモリの空き容量が不足している場合は、同じカテゴリから不要なデータを選択して削除し、保存領域を確保してから保存します。

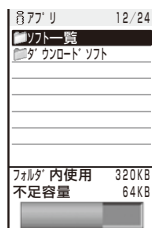
例：ソフトをダウンロードするときにメモリの空き容量が不足した場合

1 ソフトをダウンロードする

メモリの空き容量が不足している旨の画面が表示されます。

[削除データ選択]：
不要なソフトを削除して、ダウンロードを継続します。

[ダウンロード中止]：
ダウンロードを中止します。

2 [削除データ選択]を選び ◉ を押す

3 フォルダ→ソフトを選び ◉ を押す

選択したソフトを解除する場合
◉（解除）を押します。

4 (削除)を押し、[はい]を選び ◉ を押す

選択したソフトを削除してダウンロードを開始します。

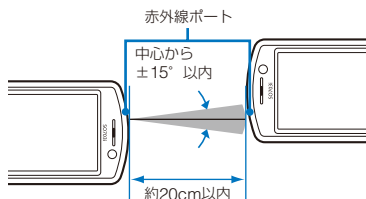
● お買い上げ時に登録されているキャラ電を削除しても保存領域は増加しません。

赤外線通信とは 〈赤外線通信〉

赤外線通信機能を搭載した携帯電話などと電話帳、スケジュール、テキストメモ、ブックマーク、メール、画像、動画、メロディ、トルカを送受信することができます。全件送受信するときは、通信相手と取り決めた数字4桁の認証パスワードが必要になります。
また、iアプリで赤外線通信を利用することにより、赤外線通信機能が搭載された機器と連動して、より広がった使いかたができます。

- 相手の機器によっては、赤外線通信機能が搭載されていても通信できないデータがあります。
- FOMA端末の赤外線通信は、IrMCバージョン1.1に準拠しています。ただし、相手機器がIrMCバージョン1.1に準拠していても、アプリケーションによっては正しく送受信できないデータがあります。
- 通話中、iモード通信中、パケット通信中、64Kデータ通信中、オールロック設定中、おまかせロック設定中、PIMロック設定中、セルフモード設定中は、赤外線通信できません。
- 赤外線通信中は、圏外と同じ状態になるため、通話、iモード、データ通信などはできません。

赤外線通信を行うには

- 赤外線の通信距離は約20cm以内でご利用ください。また、データの送受信が終わるまで相手側の赤外線ポート部分に向けたままにして動かさないでください。
- 直射日光があたる場所や蛍光灯の真下、赤外線装置の近くでは、その影響により正常に通信できない場合があります。

赤外線通信で利用できるデータ

赤外線通信機能を搭載した携帯電話などと電話番号表示、電話帳、スケジュール、テキストメモ、ブックマーク、メール、画像、動画、メロディ、トルカを送受信できます。

- データ量によっては、通信や保存に時間がかかる場合があります。
- 赤外線通信で受信したデータは、正しく表示/再生できない場合があります。

データの種類		受信の可否		送信の可否		受信データの保存先	送受信できない項目など
		1件	全件	1件	全件		
電話番号表示		×	−	○	−	FOMA端末電話帳※1	• 付加番号1、付加番号2、画像は送信できません。 • シークレット登録は[OFF]にして送信します。
FOMA端末電話帳		○	○	○	○	FOMA端末電話帳※1	• 指定発着信画像、指定キャラ電、指定電話着信音、指定メール着信完了音、指定電話ランプ色、指定メールランプ色は送信できません。 • 1件送信時、グループ番号、グループ名、メモリ番号、プッシュトーク電話帳は送信できません。また、シークレット登録は[OFF]にして送信します。 • 全件送受信時、プッシュトーク電話帳も送受信します。 • 全件送受信時、先頭データを電話番号表示として送受信します。
FOMAカード電話帳		○	○	×	×	FOMA端末電話帳※1	• 1件受信時、グループ名は受信できません。
スケジュール		○	○	○	○	スケジュール※2	• 繰り返しの休日ON/OFFは送信できません。 • 1件送信時、シークレット登録は[OFF]にして送信します。
テキストメモ		○	○	○	○	テキストメモ※3	−
ブックマーク		○	○	○	○	ブックマーク※4	• フォルダ名は送受信できません。
メール	受信メール	○	○	○	○	[受信メール]※5	• フォルダ名、iアプリToのリンク、未取得の添付ファイルは送信できません。 • 100Kバイトを超えるメールは、添付ファイルなどを削除して100Kバイトまで送信します。 • 保護されているメール、iアプリメールは、通常のメールとして送信します。 • SMS送達通知は送信できません。
	送信メール					[送信メール]※5	
	保存メール					[保存メール]※5	
JPEG画像・GIF画像		○	×	○	×	マイピクチャの[データ交換]フォルダ※4	• 2Mバイトを超える画像は受信できません。 • 画像サイズが[UXGA（1600×1200）]を超えるGIF画像、[待受(240×432)]を超えるGIFアニメ、一部のJPEG画像は受信できません。 • フレーム画像、スタンプ画像、Flash画像は送信できません。
動画/iモーション		○	×	○	×	iモーションの[データ交換]フォルダ※4	• 2Mバイトを超える動画/iモーション、再生制限のある動画/iモーションは受信できません。
メロディ		○	×	○	×	メロディの[データ交換]フォルダ※4	• 200Kバイトを超えるメロディは受信できません。
トルカ		○	○	○	○	トルカの[トルカフォルダ]※4	• 1,024バイトを超えるトルカ、100Kバイトを超えるトルカ(詳細)は受信できません。 • トルカによっては送信できないことがあります。

- ブックマークやメールのデータを送受信した場合、相手の機種によっては、フォルダ分けの設定が反映されない場合があります。
- FOMA端末外への出力が禁止されているファイルは送受信できません。

※1 最も小さい空きメモリ番号に保存されます。　※2 開始日時順に保存されます。　※3 作成日時順に保存されます。
※4 一覧の先頭に保存されます。　※5 受信/送信/保存日時順に保存されます。

赤外線通信を使ってデータを受信する　〈赤外線受信〉

データを1件受信する

1 メニューで[LifeKit]→[赤外線受信]→[受信]を選び ◉ を押す

「📶」が「IR」に変わり、赤外線通信確認画面が表示されます。

2 [はい]を選び ◉ を押す

赤外線通信が起動し、データの通信を開始します。
保存確認画面が表示されます。

3 [はい]を選び ◉ を押す

受信したデータが保存されます。

電話帳を受信した場合
プッシュトーク電話帳への保存確認画面が表示されます。[はい]を選択するとプッシュトーク電話帳とFOMA端末電話帳に、[いいえ]を選択するとFOMA端末電話帳にのみ登録されます。電話番号が複数ある場合は、プッシュトーク電話帳に登録する電話番号を選択します。

データを全件受信する

- あらかじめ通信相手と数字4桁の認証パスワードを取り決めておく必要があります。

例：受信したデータを追加保存する場合

1 メニューで[LifeKit]→[赤外線受信]→[全件受信]を選び ◉ を押す

「📶」が「IR」に変わります。

[追加保存]：
登録されているデータに受信したデータを新規に追加します。

[全入換え]：
登録されているデータを削除するかどうかを確認する画面が表示されます。[はい]を選択すると、登録していたデータはすべて削除されるのでご注意ください。

2 [追加保存]を選び ◉ を押す

端末暗証番号入力画面が表示されます。

3 端末暗証番号を入力し、◉（OK）を押す

認証パスワード入力画面が表示されます。

4 認証パスワードを入力する

赤外線通信確認画面が表示されます。

5 [はい]を選び ◉ を押す

赤外線通信が起動し、データの通信を開始し追加保存されます。

受信を中止する場合
✉（中止）を押します。

赤外線通信を使ってデータを送信する　〈赤外線送信〉

データを1件送信する

1 送信するデータを選び ✉（機能）を押す

機能メニューが表示されます。

2 [赤外線送信]を選び ◉ を押す

「📶」が「IR」に変わり、赤外線通信確認画面が表示されます。

電話帳/テキストメモの場合
データにカーソルをあわせ、機能メニュー［赤外線送信］→［赤外線送信］を選択します。

3 [はい]を選び ◉ を押す

赤外線通信が起動し、データの通信を開始します。

データを全件送信する

- あらかじめ通信相手と数字4桁の認証パスワードを取り決めておく必要があります。

1 送信するデータのフォルダ一覧で ✉（機能）を押す

機能メニューが表示されます。

2 [赤外線全件送信]を選び ◉ を押す

「📶」が「IR」に変わり、端末暗証番号入力画面が表示されます。

電話帳/テキストメモの場合
データ一覧で機能メニュー［赤外線送信］→［赤外線全件送信］を選択します。

スケジュールの場合
カレンダー表示画面で機能メニュー［赤外線全件送信］を選択します。

トルカの場合
フォルダ一覧で機能メニュー［赤外線全件送信］→［はい］→［はい］を選択します。

3 端末暗証番号を入力し、◉（OK）を押す

認証パスワード入力画面が表示されます。

4 認証パスワードを入力する

赤外線通信確認画面が表示されます。

5 [はい]を選び ◉ を押す

赤外線通信が起動し、データの通信を開始します。

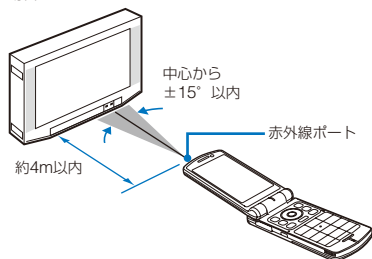
送信を中止する場合
✉（中止）を押します。

赤外線リモコン機能を利用する

サイトから赤外線リモコン機能のソフトをダウンロードしてFOMA端末に保存すると、FOMA端末をテレビやDVDプレイヤーなどのリモコンとして使用できます。

- 赤外線リモコン機能を利用する場合は、機器に対応したソフトをダウンロードする必要があります。また、該当するソフトを使用しても、機器によっては操作できないことがあります。
- 赤外線リモコンのボタン操作は、利用するソフトによって異なります。

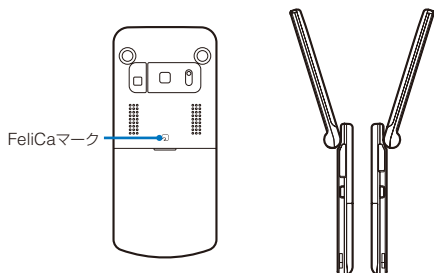
■ 赤外線リモコン操作

FOMA端末の赤外線ポートをテレビやDVDプレイヤーなどのリモコン受信部の正面に向けて、約4m以内の距離から操作してください。ただし、対応機器や周囲の明るさによって通信に影響がある場合があります。

ｉC通信機能とは

ｉC通信機能が搭載されたFOMA端末と、端末のFeliCaマークを重ねあわせることでデータを送受信できます。

- ｉC通信で送受信できるデータは、赤外線通信と同じです。(P.224)
- 通話中、ｉモード通信中、パケット通信中、64Kデータ通信中、赤外線通信中、オールロック設定中、おまかせロック設定中、PIMロック設定中、セルフモード設定中、ICカードロック設定中は、ｉC通信できません。
- ｉC通信でデータを受信するときは待受状態にしてください。他の機能の動作中は受信できません。
- ｉC通信中は、圏外と同じ状態になるため、通話、ｉモード、データ通信などはできません。

ｉC通信を行うには

- お互いのFOMA端末のFeliCaマーク「」を重ねあわせてご利用ください。データの送受信が終わるまでFOMA端末を動かさないでください。

ｉC通信でデータを受信する

データを1件受信する

1 待受画面で相手のFOMA端末とFeliCaマーク「」を重ねあわせる

バイブレータが振動し、FeliCaサインが点灯します。
「」が「」に変わり、データの通信を開始します。
保存確認画面が表示されます。

2 [はい]を選び ◉ を押す

受信したデータが保存されます。

電話帳を受信した場合

プッシュトーク電話帳への保存確認画面が表示されます。[はい]を選択するとプッシュトーク電話帳とFOMA端末電話帳に、[いいえ]を選択するとFOMA端末電話帳にのみ登録されます。電話番号が複数ある場合は、プッシュトーク電話帳に登録する電話番号を選択します。

データを全件受信する

- あらかじめ通信相手と数字4桁の認証パスワードを取り決めておく必要があります。

例：受信したデータを追加保存する場合

1 待受画面で相手のFOMA端末とFeliCaマーク「」を重ねあわせる

バイブレータが振動し、FeliCaサインが点灯します。
「」が「」に変わります。

[追加保存]：
登録されているデータに受信したデータを新規に追加します。

[全入換え]：
登録されているデータを受信したデータですべて上書きするかどうかを確認する画面が表示されます。[はい]を選択すると、登録していたデータはすべて削除されるのでご注意ください。

2 [追加保存]を選び ◉ を押す

端末暗証番号入力画面が表示されます。

3 端末暗証番号を入力し、◉（OK）を押す

認証パスワード入力画面が表示されます。

4 認証パスワードを入力する

データの通信を開始し追加保存されます。

受信を中止する場合

✉（中止）を押します。

ｉC通信でデータを送信する

データを1件送信する

1 送信するデータを選び ✉（機能）を押す

機能メニューが表示されます。

2 [ｉC送信]を選び ◉ を押す

「📶」が「NEXT」に変わり、通信確認画面が表示されます。

電話帳/テキストメモの場合

データにカーソルをあわせ、機能メニュー[ｉC送信]→[ｉC送信]を選択します。

3 [はい]を選び ◉ を押す

「送信先と◎を重ね合わせてください」と表示されます。

4 相手のFOMA端末とFeliCaマーク「◎」を重ねあわせる

FeliCaサインが点灯します。
データの通信を開始します。

データを全件送信する

- あらかじめ通信相手と数字4桁の認証パスワードを取り決めておく必要があります。

1 送信するデータのフォルダ一覧で ✉（機能）を押す

機能メニューが表示されます。

2 [ｉC全件送信]を選び ◉ を押す

「📶」が「NEXT」に変わり、端末暗証番号入力画面が表示されます。

電話帳/テキストメモの場合

データ一覧で機能メニュー[ｉC送信]→[ｉC全件送信]を選択します。

スケジュールの場合

カレンダー表示画面で機能メニュー[ｉC全件送信]を選択します。

3 端末暗証番号を入力し、◉（OK）を押す

認証パスワード入力画面が表示されます。

4 認証パスワードを入力する

通信確認画面が表示されます。

5 [はい]を選び ◉ を押す

「送信先と◎を重ね合わせてください」と表示されます。

6 相手のFOMA端末とFeliCaマーク「◎」を重ねあわせる

FeliCaサインが点灯します。
データの通信を開始します。

送信を中止する場合

✉（中止）を押します。